

分科会開催報告書

報告日 令和 4年 6月 11日(日)	報告者 佐藤和広
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 第一学習 参勤交代(松平春嶽)◎ 昨夢記事 三
開催日時 令和 4年 6月 9日(木) 午前 10:00 時 ~ 12:00 時	開催場所 金沢公会堂第二会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 8名 女 4名 合計 12名 欠席者 1名	
<p>大切なのは必戦の覚悟よりも必戦の手段である。そのためには大小諸侯をもっと使用するべきだ。 以下にその体制作りのための主な具体策を申し述べる。</p> <p>○参勤交代は今の天下の諸侯を二分しての隔年交替を、四分して四年に一度の参勤に改め、在国を三カ年にして在国の政治や軍事訓練(演武)に励み、在府の一年は在国同様の心得を以て防禦守衛にあたること。そうすれば華美奢麗も止み、費用も大いに節約出来る。</p> <p>嫡子・庶子の帰国も勝手次第とし、在府中の礼式・服制も改める。</p> <p>○江戸の邸宅は留守の者を少数残すのみとし、妻女については戦争の際に混乱が生じないように事前に銘々国邑に引き移すなど事前に対処方法を指示しておく事。</p> <p>○在府の大小侯伯は四季に一度、広い荒野で操練すること</p> <p>○軍艦製造を急ぐべき。その為に高百石につき金十金(両)づつの課役を課し建造費に充てる。 これにより沿岸の諸侯は全て軍艦を備え、自国の支援、他国の応援にあたる事が出来る。</p>	
次回予定 令和 4年 6月 23日(木) 10:00~12:00 場 所: 金沢公会堂第二会議室 テーマ: 第二学習 吉宗と尾張藩主宗春の角逐③	